



ユーザマニュアル

弥生会計（連携なし）版 処理手順

2025/08/13

株式会社 HAYAWAZA

1. 内容

1. 内容	1
2. マスタ情報の出力.....	2
2.1. 消費税情報の確認	2
2.2. マスタ出力	4
3. 事業所の作成.....	6
3.1. 事業所データの新規作成	6
3.2. 事業所データの設定.....	13
4. 書き出し	16
5. 仕訳データの取込.....	23

2. マスタ情報の出力

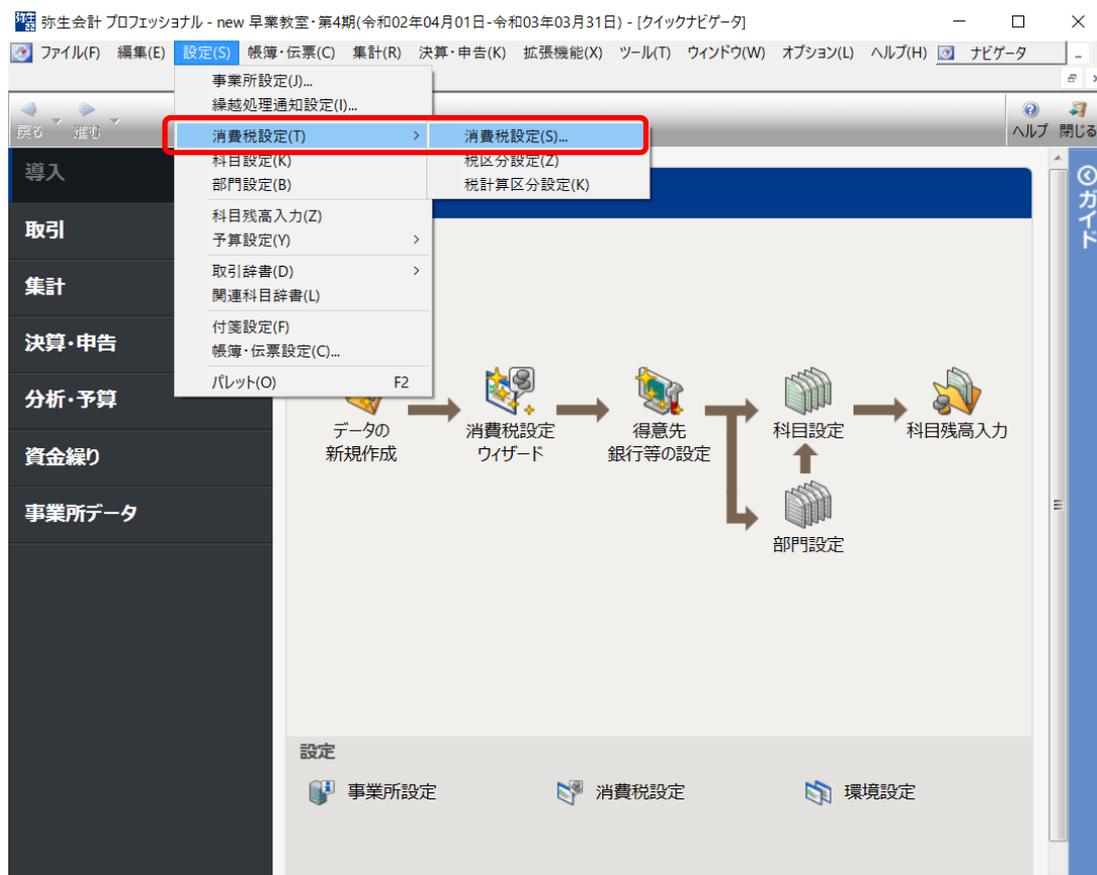
2.1. 消費税情報の確認

HAYAWAZA で事業所データの作成を行う前に、弥生会計で作成する事業所の消費税情報の確認と、勘定科目、補助科目、部門マスタの出力を行います。

※弥生会計（連携なし）版は弥生会計と自動連動は行いませんので、マスタ登録を行わないとパターン登録を行う事が出来ません。

弥生会計を起動し、作成する事業所データを開きます。

メニューの「設定」→「消費税設定」→「消費税設定」を選択します。



消費税設定 ×

消費税設定			
事業者区分	課税		
課税方式	本則課税		
仕入税額控除	比例配分		
経理方式	税抜	内税入力	
売上等	税抜	内税入力	
固定資産・繰延資産	税抜	内税入力	
棚卸資産	税抜	内税入力	
経費等	税抜	内税入力	
その他	税抜	内税入力	
税端数処理	切り捨て		
簡易課税事業区分	第一種事業		

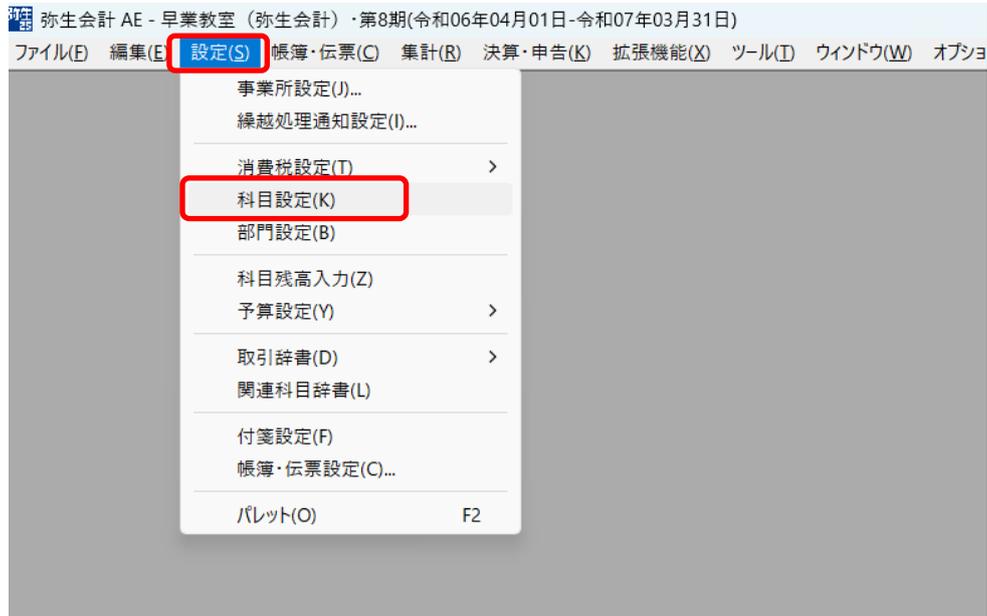
HAYAWAZA で設定する消費税情報は、以下になります。

- 「課税方式」 : 免税、本則、簡易
- 「仕入税額控除」 : 税抜経理方式、税込経理方式
- 「経理方式」 : 外税、内税、別途入力
- 「端数処理」 : 切り捨て、切り上げ、四捨五入
- 「事業区分」 : 第一種（卸売業）、第二種（小売業）、第三種（製造業等）、
 第四種（その他）、第五種（サービス業等）、第六種（不動産業）

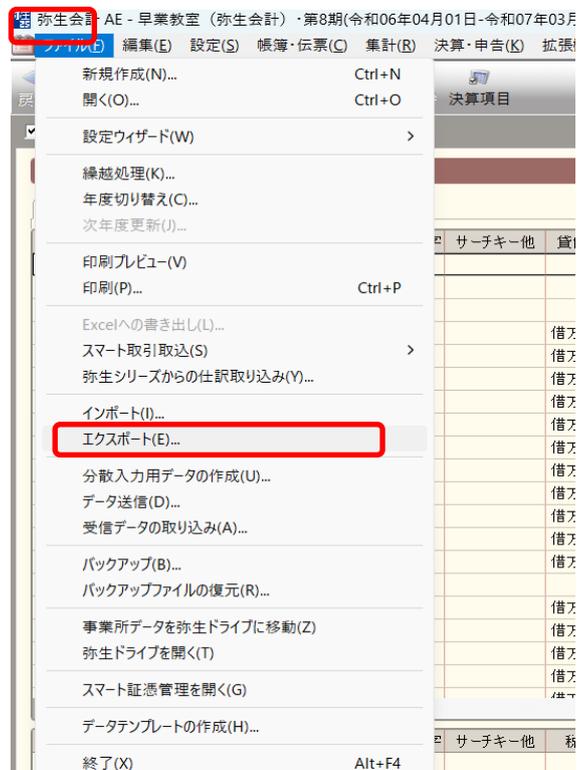
以上から該当するものを選択します。

2.2. マスタ出力

勘定科目（補助科目）のマスタの出力は、「設定」から「科目設定」を選択します。



以下の画面で「ファイル」から「エクスポート」を選択します。



以下の画面が表示されるので、「出力帳票」から「勘定科目一覧表」もしくは「補助科目一覧表」を選択します。

エクスポート

出力帳票(K): 勘定科目一覧表

書式(E): 汎用形式

区切り文字(D): カンマ(CSV)形式 タブ形式 スペース形式

出力先: C:\Users\wh-de\Downloads\masta.txt 参照(B)...

補助科目一覧表を出力する勘定科目(I)

選択: 未設定

すべての勘定科目を出力する

OK キャンセル ヘルプ

必要に応じてファイル名を変更し、任意の場所に保存をしてください。

部門マスタは「設定」から「部門設定」で部門一覧の画面を表示し、「ファイル」→「エクスポート」を選択すると以下の画面が表示されます。

エクスポート

出力帳票: 部門一覧表

書式(E): 汎用形式

区切り文字(D): カンマ(CSV)形式 タブ形式 スペース形式

出力先: 参照(B)...

OK キャンセル ヘルプ

出力先を指定し「部門一覧表」をファイルに保存して下さい。

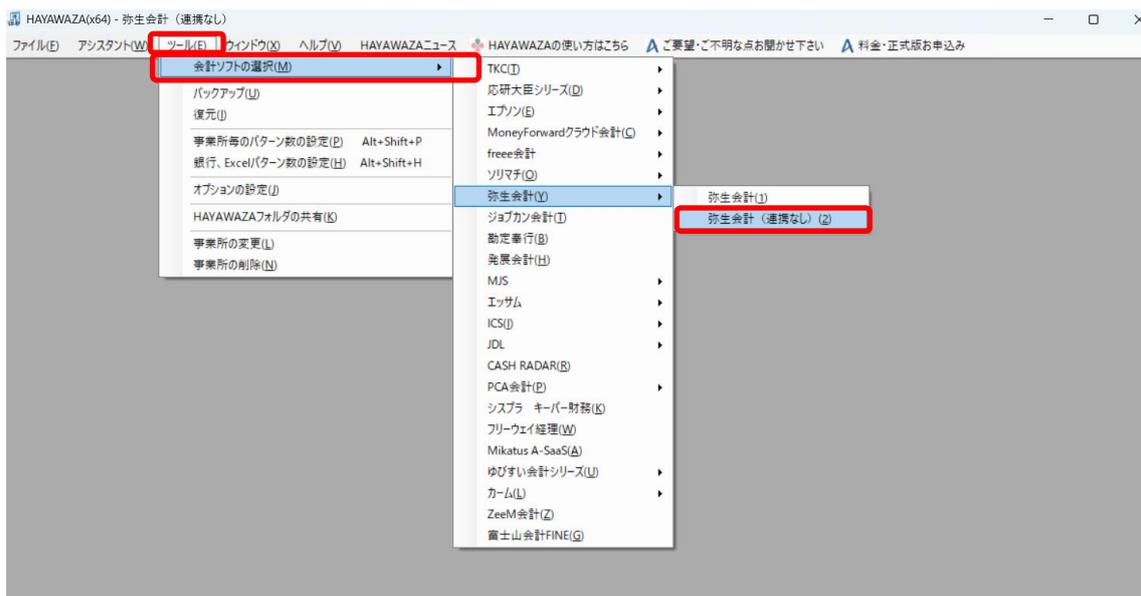
3. 事業所の作成

3.1. 事業所データの新規作成

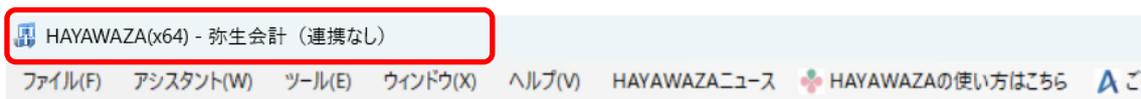
HAYAWAZA を起動し、左上のタイトルバーが「弥生会計（連携なし）」以外の場合、会計ソフトの変更をします。



弥生会計（連携なし）版に変更するには、「ツール」から「会計ソフトの選択」で「弥生会計（連携なし）」を選択します。



会計ソフトの変更を行うと、左上のタイトルバーが「弥生会計（連携なし）」となります。



メニューの「ファイル」→「事業所の新規作成」から事業所の設定を行います。

「事業所の新規作成」を選択すると、以下の画面が表示されます。

弥生会計（連携なし）設定ウィザード - 事業所詳細の設定(1/3)

会社名
|

決算期
第 1 期

会計期間
2025年 4月 1日 ~ 2026年03月31日

課税方式(*)
 免税 本則課税 簡易課税

仕入税額控除(*)
 比例配分 個別対応

経理方式
 税抜 税込

税計算区分(*)
 内税 外税 別記

税端数処理(*)
 切り捨て 四捨五入 切り上げ

簡易課税事業区分(*)

- 第一種事業(卸売業)
- 第二種事業(小売業)
- 第三種事業(農林漁業、鉱業、建設業、製造業(製造小売業を含む)、電気業、ガス業等)
- 第四種事業(第一種事業から第三種事業および第五種、第六種事業以外の事業(飲食店業等))
- 第五種事業(金融保険業、運輸通信業、サービス業(飲食店業を除く))
- 第六種事業(不動産業)

次へ(K) > X キャンセル(C)

登録する事業所名、決算期、会計期間、消費税情報を設定します。

弥生会計（連携なし）設定ウィザード - 事業所詳細の設定(1/3)

会社名
HAYAWAZA連携なし

決算期
第 1 期

会計期間
2025年 4月 1日 ~ 2026年03月31日

課税方式(*)
 免税 本則課税 簡易課税

仕入税額控除(*)
 比例配分 個別対応

経理方式
 税抜 税込

税計算区分(*)
 内税 外税 別記

税端数処理(*)
 切り捨て 四捨五入 切り上げ

簡易課税事業区分(*)
 第一種事業(卸売業)
 第二種事業(小売業)
 第三種事業(農林漁業、鉱業、建設業、製造業(製造小売業を含む)、電気業、ガス業等)
 第四種事業(第一種事業から第三種事業および第五種、第六種事業以外の事業(飲食店業等))
 第五種事業(金融保険業、運輸通信業、サービス業(飲食店業を除く))
 第六種事業(不動産業)

次へ(K) > キャンセル(C)

会社情報の設定が出来たら「次へ」を選択します。

下記の画面では、HAYAWAZA で作成した事業所にパスワードを使用したい場合に設定をします。「管理者のパスワードを設定する」にチェックをして、パスワードを入力して下さい。（不要の場合は、この画面で管理者パスワードを省略して下さい）

弥生会計（連携なし）設定ウィザード - 管理者パスワードの設定画面(2/3)

HAYAWAZAでは、事業所のデータのアクセスへパスワードを設定することが可能です。
事業所のアクセスする「管理者」にパスワードを設定しますか？

管理者のパスワードを設定する

パスワードの設定

入力:

再入力:

注意：

このパスワードの設定は、事業所を作成した後でも設定することは可能です。
詳しくは、「ユーザ管理」をご確認下さい。

管理者パスワード設定画面で「次へ」を選択すると下記の画面が表示されます。
設定の確認画面です。設定内容が正しければ「登録する」を選択して下さい。修正する場合は、「戻る」を選択して修正して下さい。

弥生会計（連携なし）設定ウィザード - 確認画面(3/3)

事業所情報	会社名: HAYAWAZA連携なし 会計期間: 第1期(2025年04月01日 ~ 2026年03月31日)
消費税情報	課税方式: 本則課税 経理方式: 税抜 仕入税額控除: 比例配分 税計算区分: 内税 簡易課税事業区分: 税端数処理: 切り捨て
早業管理者パスワード	未設定

< 戻る(J) **登録する(Y)** キャンセル(C)

正しく登録されると完了画面が表示されます。

弥生会計（連携なし）設定ウィザード - 確認画面(3/3)

事業所情報
会社名: HAYAWAZA連携なし
会計期間: 第1期(2025年04月01日 ~ 2026年03月31日)

消費税情報
課税方式: 本則課税
経理方式: 税抜
仕入税額控除: 11/6面2/2

簡易記

早業管

弥生会計（連携なし）設定ウィザード

登録が完了しました。

OK

< 戻る(J) ▶ 登録する(Y) ✕ キャンセル(C)

事業所の登録が完了したら、事業所で使用する銀行、もしくは Excel のパターン数を設定します。

「登録可能パターン数の設定」画面では、「銀行パターン数の設定」と「Excelパターン数の設定」の2つの値を設定して下さい。

事業所名	決算期	会計期間	銀行パターン(登録/設定)	Excelパターン(登録/設定)
HAYAWAZAテスト株式会社	1	R.06/04/01-R.07/03/31	(---/0)	(---/0)

注意：

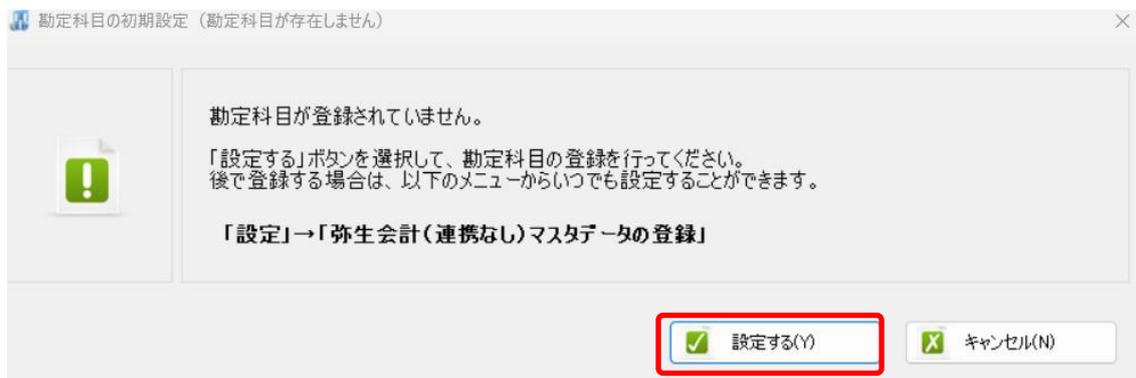
登録可能なパターン数は、「ヘルプ」⇒「ライセンス情報」で確認して下さい。体験版ライセンスには、銀行パターン、Excelパターンとも「10」となっております。

上記の画面で設定したパターン数は、後で変更することが可能です。詳しくは、「登録パターン数の設定」をご確認下さい。

パターン数を正しく入力し「設定する」ボタンをクリックすると、マスタファイルの登録画面になります。

3.2.事業所データの設定

事業所の作成およびパターン数の設定が完了すると、以下の「勘定科目の初期設定」画面が表示されます。(マスタ登録後は表示されなくなります)



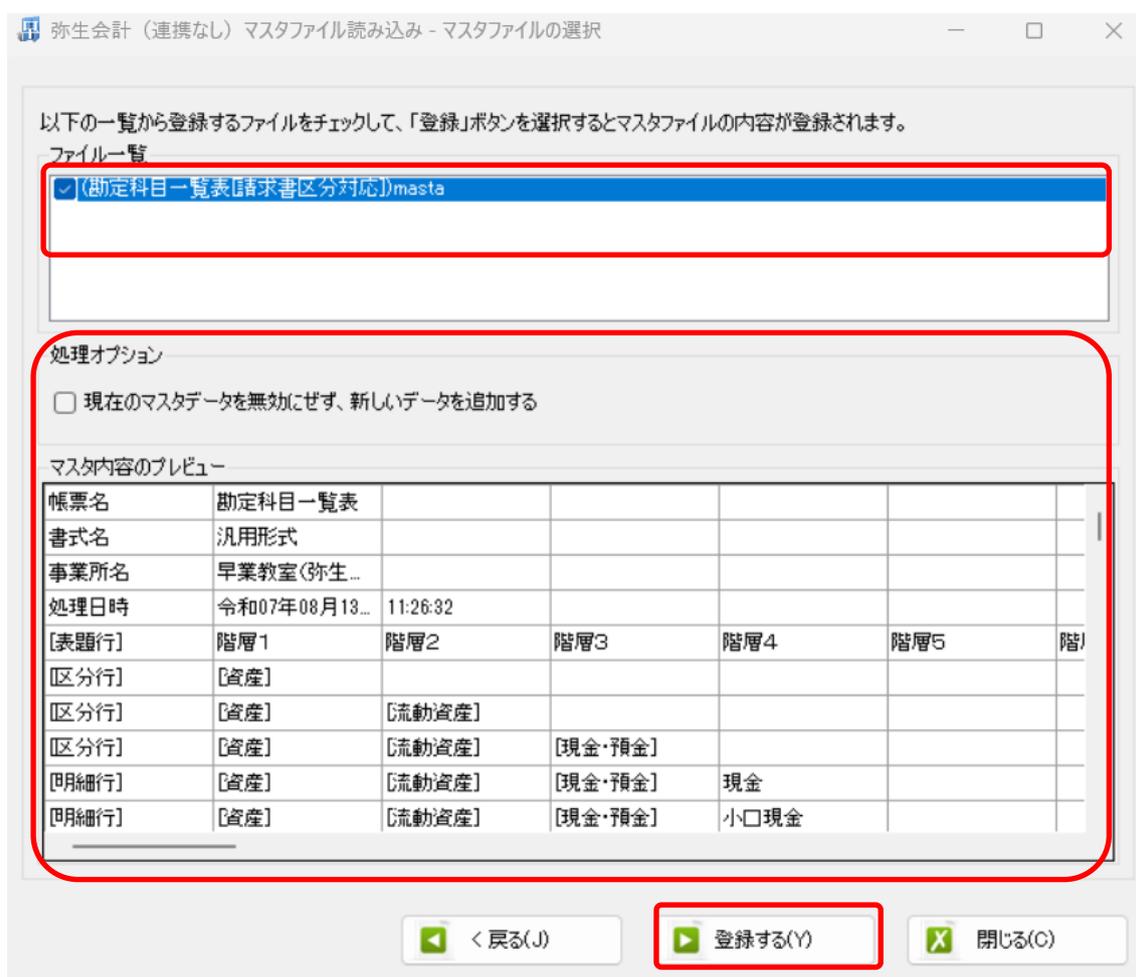
「設定する」を選択するとマスタデータの登録画面が表示されます。
弥生会計（連携なし）で出力したマスタファイルを画面上にドロップします。



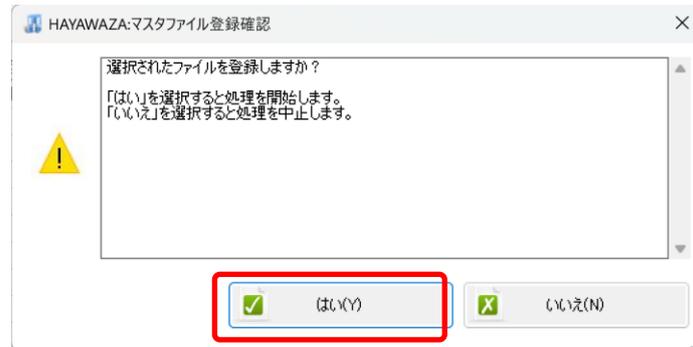
データをドロップするとデータのファイル選択画面が表示されます。

画面上部にはドロップしたデータファイルが一覧で表示され、画面下部にマスタデータのプレビューが表示されます。複数のデータをドロップした場合は選択したマスタファイルの内容がプレビュー画面に表示されます。

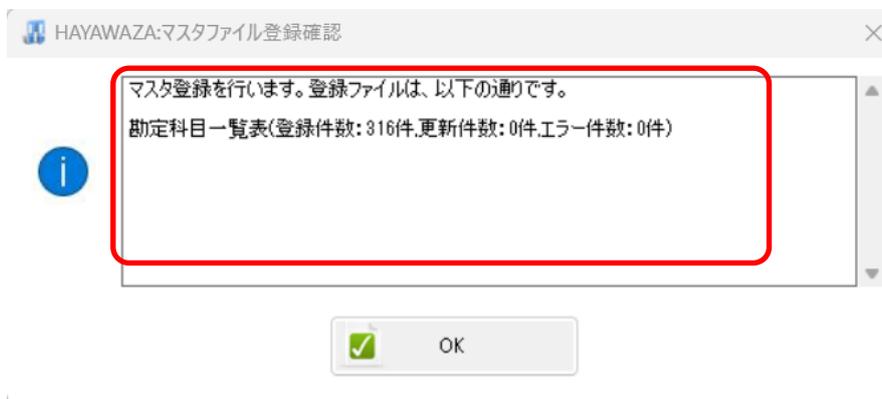
ファイル一覧でチェックをつけたデータが登録の対象となりますので、必要なデータにチェックをつけます



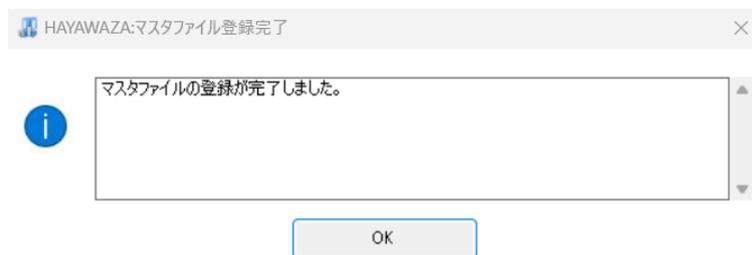
データファイルのチェックをつけ、「登録する」を選択すると確認画面が表示されるので、「はい」を選択します。



上記の画面で「はい」を選択すると、マスタファイルの登録が開始され、終了時に登録結果が表示されます。



上記の画面で「OK」をクリックするとマスタ登録が完了し、以下の画面が表示されます



すべてのマスタの登録が完了したらパターンの登録、設定を行っていきます。

※詳しくはマニュアルを参照ください。

4. 書き出し

弥生会計（連携なし）版では、自動連動は行われないので、HAYAWAZA でファイルを出力し、弥生会計（連携なし）で取り込み処理を行って下さい。

仕訳エディタに全ての仕訳を反映させ、書き出しを選択すると、以下の画面が表示されます。

この画面で書き出しオプションを設定することが出来ます。

※画面左上の書き出し件数には現在書き出し可能な仕訳件数が表示されています。

・書き出しデータオプション

「仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)」:

書き出し可能な仕訳の内、現在仕訳エディタに表示されている仕訳のみを書き出す場合にチェックを入れます。

「すでに書き出された仕訳データを対象」:

一度書き出し済みの仕訳データを再度書き出す場合にチェックをつけます。

仕訳エディタに書き出したい仕訳を表示させ、書き出しデータオプションのチェックを両方つけることにより再度書き出しを行うことができます。

R.07/04/01~R.08/03/31 - 書き出しエンコーディング: S-JIS

書き出し件数: 44 件

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション: ファイルに出力する

金額オプション: 金額が「0円」の仕訳を書き出す

決算仕訳オプション: [未選択]

出力後オプション: 書き出した仕訳を削除する, ゴミ箱の仕訳を削除する

仕訳種別オプション: 伝票番号オプション, 科目、補助、部門名オプション

- 単仕訳を振替伝票で出力
- 1行振替伝票を単仕訳で出力
- 振替伝票を「複合」勘定を使用して単仕訳で出力

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 会計期間外も対象とする
- 対象期間を指定する: 2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日

摘要オプション | メモオプション | 付箋オプション | bixidオプション

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除
- 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない
- 摘要の文字数を越えた場合にメモに出力する

パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) | キャンセル(N)

・「金額オプション」

金額が「0円」の仕訳を書き出し対象にします。

R.07/04/01~R.08/03/31 - 書き出しエンコーディング : SJIS

書き出し件数 **44 件**

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション

- ファイルに出力する

金額オプション

- 金額が「0円」の仕訳を書き出す

決算仕訳オプション

[未選択]

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

仕訳種別オプション 伝票番号オプション 科目、補助、部門名オプション

- 単仕訳を振替伝票で出力
- 1行振替伝票を単仕訳で出力
- 振替伝票を「複合」勘定を使用して単仕訳で出力

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 会計期間外も対象とする

対象期間を指定する 2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月31日

摘要オプション メモオプション 付箋オプション bixidオプション

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除
- 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない
- 摘要の文字数を超えた場合にメモに出力する

パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) キャンセル(N)

・出力後オプション

「書き出した仕訳を削除する」

仕訳の書き出しを行っても HAYAWAZA の中にデータが残っており、再度書き出しを行う事が出来ませんがこちらのチェックを付けると書き出しと同時に仕訳を削除し、HAYAWAZA にデータは残りません。

「ゴミ箱の仕訳を削除する」

ゴミ箱に隔離している仕訳を書き出しと同時に自動で削除します。

R.07/04/01~R.08/03/31 - 書き出しエンコーディング : SJIS

書き出し件数 **44 件**

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション

- ファイルに出力する

金額オプション

- 金額が「0円」の仕訳を書き出す

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

決算仕訳オプション

[未選択]

仕訳種別オプション 伝票番号オプション 科目、補助、部門名オプション

- 単仕訳を振替伝票で出力
- 1行振替伝票を単仕訳で出力
- 振替伝票を「複合」勘定を使用して単仕訳で出力

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 会計期間外も対象とする

対象期間を指定する 2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月31日

摘要オプション メモオプション 付箋オプション bixidオプション

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除
- 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない
- 摘要の文字数を超えた場合にメモに出力する

パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) キャンセル(N)

・「決算仕訳オプション」

仕訳データの日付に関係なく書き出しを行う仕訳全てが決算仕訳として書き出されます。
プルダウンから「本決算仕訳」と「中間決算仕訳」を選択できます。

R.07/04/01~R.08/03/31 - 書き出しインコーディング : SJIS

書き出し件数 **44 件**

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション

- ファイルに出力する

金額オプション

- 金額が「0円」の仕訳を書き出す

決算仕訳オプション

- 未選択
- 本決算仕訳
- 中間決算仕訳

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

科目、補助、部門名オプション

- 単仕訳を振替伝票で出力
- 1行振替伝票を単仕訳で出力
- 振替伝票を「複合」勘定を使用して単仕訳で出力

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 会計期間外も対象とする
- 対象期間を指定する 2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日

摘要オプション

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除
- 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない
- 摘要の文字数を越えた場合にメモに出力する

パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) キャンセル(N)

・摘要への書き出しオプション

HAYAWAZA では摘要を借方・貸方でそれぞれ3つまで設定できますが、弥生会計の摘要は1つの「摘要」のみとなります。よって、HAYAWAZA から出力する際は6つの摘要を連結して弥生会計に出力します。

また、弥生会計の摘要の文字数の制限を考慮し、HAYAWAZA の摘要を「メモ」として出力することも可能です。

HAYAWAZA に入力されている摘要のうち、弥生会計に書き出す摘要を指定できます。HAYAWAZA で入力されていてもこのチェックが外れている場合は弥生会計に出力されません。摘要は「借方摘要1～3」、「貸方摘要1～3」の順に連結されます。

※弥生会計の摘要は「全角32文字」迄となります。

書き出したい摘要にチェックをつけます。

R.07/04/01～R.08/03/31 - 書き出しエンコーディング: SJIS

書き出し件数 **44 件**

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション

- ファイルに出力する

金額オプション

- 金額が「0円」の仕訳を書き出す

決算仕訳オプション

[未選択]

仕訳種別オプション 伝票番号オプション 科目、補助、部門名オプション

- 単仕訳を振替伝票で出力
- 1行振替伝票を単仕訳で出力
- 振替伝票を「複合」勘定を使用して単仕訳で出力

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 会計期間外も対象とする
- 対象期間を指定する 2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月31日

摘要オプション メモオプション 付箋オプション bixidオプション

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除
- 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない
- 摘要の文字数を超えた場合にメモに出力する

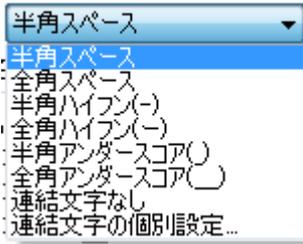
パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) キャンセル(N)

「連結文字」

摘要と摘要を連結する文字を指定する事が出来ます。

「連結文字」を選択し、以下のリストから指定します。



「前後の空白を削除」

摘要の空白を削除して書き出しを行います。

「連続する空白を空白に置換」

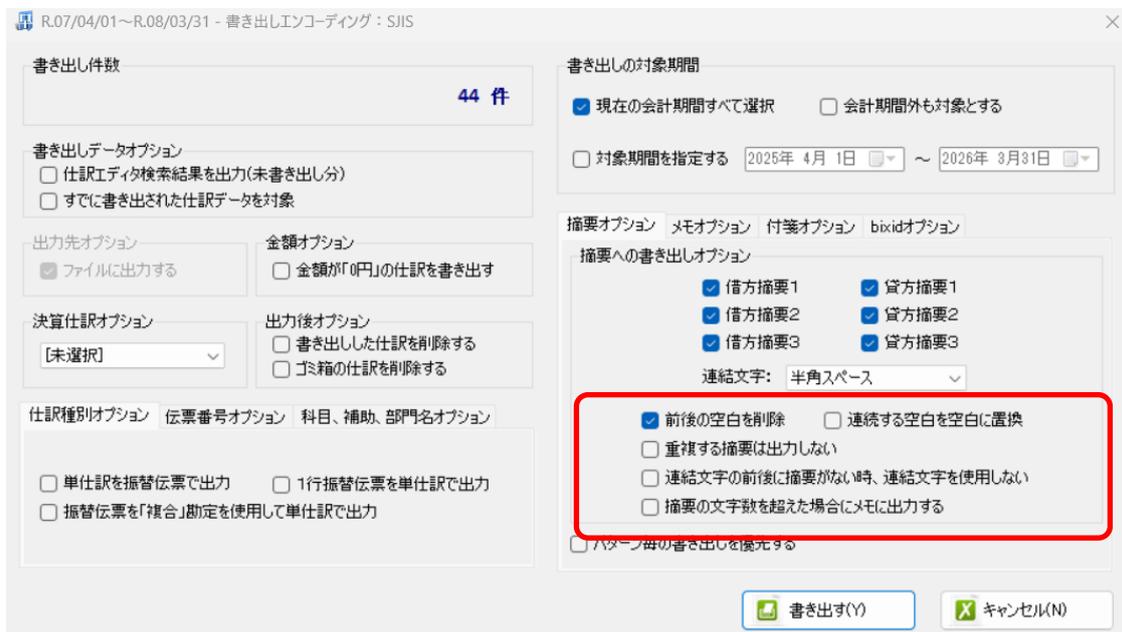
摘要を連結した際に、複数の空白を削除します。

「重複する摘要は出力しない」

同一の摘要が入力された場合、一方は出力しないようにします。

「連結文字の前後に摘要がないとき、連結文字を使用しない」

摘要に入力がない場合は、連結文字が出力されないようにします。



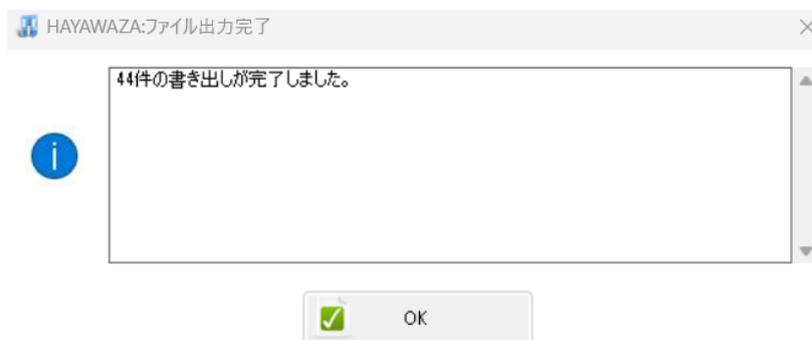
詳しくはユーザマニュアルの「書き出しの初期設定」をご確認ください。

書き出し画面で全ての設定を確認し、「書き出す」を選択すると以下のファイルの出力先を選択する画面が表示されます。



保存先を選択し、「保存」を選択するとファイルの出力が行われます。
このときに出力ファイル名を変更することは可能です。

ファイルの書き出しが完了すると、以下の画面が表示されます。

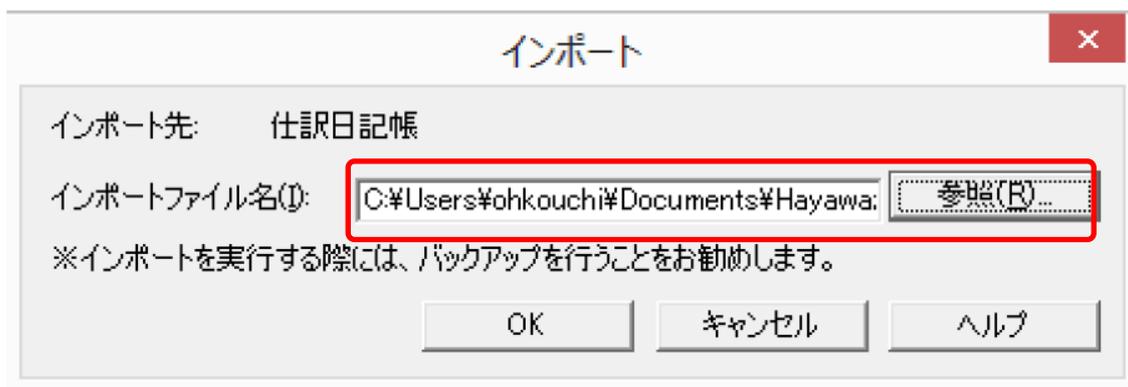


「OK」のボタンを押下すると、出力は完了です。

5. 仕訳データの取込

弥生会計で事業所を起動後、仕訳日記帳を開きます。

「ファイル」から「インポート」を選択します。



インポートファイル名に HAYAWAZA で書き出した仕訳ファイルを選択し、「OK」ボタンをクリックすると仕訳データのインポートが開始されます。

インポートが完了すると「インポートは正常に終了しました」という画面が表示されます。これで、インポートの処理は完了です。